

# あだち電子図書館で図鑑を読みましょう！



「昆虫のすごい瞬間図鑑」  
石井誠／著  
誠文堂新光社

昆虫たちの捕食や産卵、孵化の様子などの貴重な瞬間を収めた写真は必見です。



「鳴き声から調べる昆虫図鑑」  
高嶋清明／著  
文一総合出版

身近な75種類の昆虫を掲載。鳴き声を聞きながら、関連するエピソードも楽しめます。



「公園で探せる昆虫図鑑」  
石井誠／著  
誠文堂新光社

外遊びしながら読むと、新たな発見につながります。

あだち電子図書館ではこの他にも様々な昆虫の本を読む事ができます。

あだち電子図書館の登録はこちらから▶



| 図書館名 | 所在地       | 電話番号         | 図書館名   | 所在地           | 電話番号         |
|------|-----------|--------------|--------|---------------|--------------|
| 中央   | 千住5-13-5  | 03-5813-3740 | 新田     | 新田2-2-2       | 03-3912-1767 |
| 伊興   | 伊興2-4-22  | 03-3857-8501 | 竹の塚    | 竹の塚2-25-17    | 03-3859-9966 |
| 梅田   | 梅田7-13-1  | 03-3840-4646 | 東和     | 東和3-12-9      | 03-3628-6203 |
| 興本   | 興野1-18-38 | 03-3889-0370 | 舎人     | 舎人1-3-26      | 03-3857-0771 |
| 江南   | 小台2-4-18  | 03-3913-0460 | 花畑     | 花畑4-16-8      | 03-3850-2601 |
| 江北   | 江北3-39-4  | 03-3890-4488 | 保塚     | 保塚町7-16       | 03-3858-1553 |
| 佐野   | 佐野2-43-5  | 03-3628-3275 | ※1 やよい | 中央本町3-15-1    | 03-3852-1433 |
| 鹿浜   | 鹿浜6-8-1   | 03-3857-6551 | ※1     | 2025年3月まで休館予定 |              |



「相棒は秋田犬」  
村山二朗／著  
カンゼン

## 私の読書通帳から No.15



篠笛奏者の作者が秋田犬と共に暮らした10年間を綴った実録エッセイ。実は「フランダースの犬」以来、できる限り避けてきた犬もの。でも、到底自分では飼うことの叶わない大型犬との生活ってどうなの？しかも相手はキリリとした中でも可愛らしい風貌の秋田犬。我慢しきれず手を出してしまいましたが、大正解。

最後は別れが待っていることはわかっているけど、6人目の家族となった「天鵬号（愛称テン）」と筆者の、笑いど驚きの詰まったエピソードを読み進むうちに、まるで自分が飼い主になったかのような、嬉しい錯覚を覚えたのです。テン、ありがとうね。

(文／足立区長 近藤やよい)



図書館は本と人とのかけはしです。

2023年9月  
図書館だより  
127号



シバヤギ

開園30周年

生物園を  
楽しもう!



モルモット



アズマヒキガエル



クロアゲハ

生物園年間パスポートをゲットしよう！  
～生物園開園30周年記念企画～

好きな生きものが登場する本とオススメポイントを教えてください！30周年にちなみ、ご参加頂いた方の中から、抽選で大人と子どもそれぞれ30名様に生物園の年間パスポートをプレゼントします。

応募方法はこちら  
(令和5年10月15日締切)



令和5年10月に開園30周年を迎える生物園。昆虫や哺乳類など常時約500種の生きものを飼育しており、都内有数の生きものとのふれあいスポットに成長しました。

今号では、生物園の魅力や、生物園の解説員がオススメの昆虫の本などを紹介。是非この機会に、生物園へ足を運んでみませんか？お気に入りの生きものがきっと見つかりますよ。

発行元

足立区立中央図書館

足立区千住 5-13-5  
TEL 03-5813-3740

<https://www.city.adachi.tokyo.jp/bunka/library/index.html>



生物園HP



知るよすが。つとめとる。





Point 1

# 見て楽しもう!

大水槽を泳ぐ金魚や、子どもたちに大人気のヘラレスオオカブトなど、たくさんの生きものたちを間近で見ることができます。また、季節に合わせたプログラムを毎月開催。何度足を運んでも、そのつど新しい発見があるのが生物園です。

入口を進むと、高さ2.3m、幅5.5mの大水槽がみなさんをお出迎え。



世界最大級の大きさを誇るカブトムシ「ヘラレスオオカブト」。170mm～180mmまで成長します。



## 希少なチョウを見にいこう!

絶滅の危機にあるツシマウラボシシジミ。シカの食害が原因といわれています。



大温室内の展示の様子

生物園では、羽を広げてもわずか2cmほどの小さなチョウ、ツシマウラボシシジミが飼育されています。近年、生息数が急激に減少し「国内希少野生動植物種」に指定されています。生物園では、保全活動として飼育施設での交尾と採卵を、国内で初めて成功。この取り組みが評価され、令和5年3月21日に、長崎県対馬市から足立区に感謝状が授与されました。

【公開時期】  
●令和5年9月中旬

詳細はこちらから▶

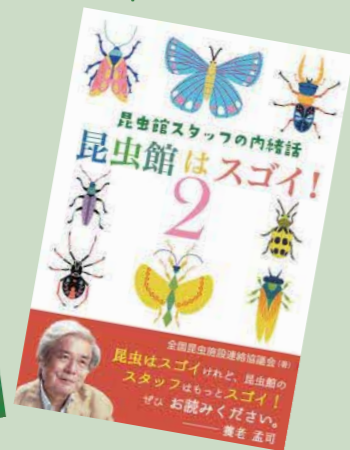


Point 3

# イチオシ本を読んで楽しもう!

生物園解説員イチオシ!

夢を叶えるために必要な本だった!



「動物園飼育員・水族館飼育員になるには」  
高岡昌江/著  
ベリかん社

飼育員になりたい、小学生の頃から、破れるほど読んだ一冊。飼育員の日々の仕事や飼育員になるための道のりも紹介しています。

「昆虫館はスゴイ! 昆虫館スタッフの内緒話」  
全国昆虫施設連絡協議会/著  
repicbook

全国の飼育員が、昆虫の魅力をプロ目線で教えてくれる一冊。迫力の昆虫写真にも圧倒されます。

Point 2

# 触れあって楽しもう!

生物園では、期間展示の昆虫展や生きものガイドなど、小学生以下のお子さんでも参加できる体験プログラムをご用意しています。生きものをもっと身近に感じてください。

## あなたの「推しモル」と触れあおう!

個性豊かな41頭のモルモットが皆様のご来場をお待ちしています。きっとお気に入りの子が見つかるはず。2022年には、人気投票を初めて開催。1,500票を超える投票の結果、「へぎちゃん」が第一位に輝きました。  
(※2022年人気投票実施時の数字です。)

人気第一位のへぎちゃん。クリクリのかわいい目が特徴です。



へぎちゃんの一日に密着した動画はこちらから▶



人気投票第一位のへぎちゃんも紹介!



屋外のふれあいコーナーでは実際に会って、触ることが出来ます!

モルモットふれあい体験  
10:00～12:00、13:30～15:30



「生物園写真集② ～もっともっとモルモット!～」  
足立区生物園

モルモット飼育員の溢れんばかりの愛情が込められたモルモットオンリー写真集! あなたの第一位を見つけましょう!

## 体験プログラムで触れあおう!

最新情報は生物園HPでチェック▶



### 「うらがわ探検ツアー」



いつもは見られない生物園のうらがわを探検しよう!

毎月第2・4日曜日  
①11:00～②11:30～  
当日先着順

### 「生きものガイド」



季節の生きもの見所を解説員が紹介!

毎月第1・3日曜日  
14:30～15:00  
当日先着順

モルモットとハムスターとの違い、わかりますか?!



「世界一まぎらわしい動物図鑑」  
今泉忠明/監修  
小学館  
見た目も習性もそっくりなのに、実は違う動物たちを紹介。

思わず時間を忘れて見入ってしまいます!



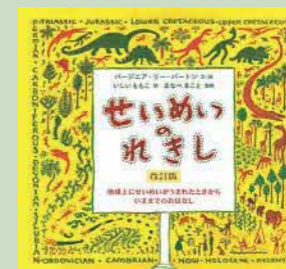
「世界で一番美しい蝶図鑑」  
海野和夫/著  
誠文堂新光社  
羽のしわ一本一本が確認できるほど鮮明な写真が約250点掲載。

自由研究に役立つ一冊です!



「昆虫の図鑑採集と標本の作り方」  
福田晴夫ほか7名著  
南方新社  
コンパクトな大きさですが、2621種もの昆虫を掲載。標本の作り方や採集方法などの説明も付いています。

出版から半世紀以上読まれています!



「せいめいのれきし 改訂版」  
バージニア・リー・バートン/文・絵  
いしいもこ/訳  
まなべまこと/監修  
岩波書店  
絵本で生きものの歴史をたどります。